

安全データシート
JIS Z 7253:2019による

印刷日: 2022.11.16

バージョン番号: 4

改訂日: 2022.11.16

項目1: 化学品及び会社情報

・製品識別子

・化学品の名称 **Signum matrix Matrix, Opal, MD, SD**

・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 追加的な関連情報は得られていません。

・推奨用途 Veneering resin

・安全データシートの供給元の詳細情報

・供給者の会社名称、住所及び電話番号

Kulzer GmbH

Leipziger Straße 2, 63450 Hanau (Germany)

Tel.: +49 (0)800 4372522

・この他の情報問い合わせ先: E-Mail: msds@kulzer-dental.com

・緊急連絡電話番号 Emergency CONTACT (24-Hour-Number): +49 (0)6132-84463

項目2: 危険有害性の要約

・化学品のGHS分類

感作性(皮膚) 区分1 H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

水生環境有害性(急性毒性) 区分3 H402 水生生物に有害

・GHSラベル要素(絵表示又はシンボル、注意喚起語、危険有害性情報及び注意書き)

・GHSラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

・絵表示



GHS07

・注意喚起語 警告

・危険と定められた成分をラベル表示:

triethylen glycol dimethacrylate

・危険有害性情報

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
水生生物に有害

・注意書き

保護手袋/目保護帯の着用

皮膚に付着した場合: 多量の石鹼と水で洗うこと。

・GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性

・PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント

・PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

・vPvB(高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

項目3: 組成及び成分情報

・化学物質・混合物の区別: 混合物

・説明: 混合物: 以下の成分からなる

・危険な含有成分:

109-16-0	triethylen glycol dimethacrylate 感作性(皮膚) 区分1B, H317	≥10-≤25%
----------	--	----------

(2ページに続く)

JP

安全データシート
JIS Z 7253:2019による

印刷日: 2022.11.16

バージョン番号: 4

改訂日: 2022.11.16

化学品の名称 Signum matrix Matrix, Opal, MD, SD

		(1ページの続き)
41637-38-1	bisphenol a polyethylene glycol diether dimethacrylate 水生環境有害性(慢性毒性) 区分4, H413	≥0-≤5%
131-57-7	(2-ヒドロキシ-4-メトキシフェニル)(フェニル)メタノン 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分2, H411	≥0.25-<1%
80-62-6	メタクリル酸メチル 引火性液体 区分2, H225 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 感作性(皮膚) 区分1, H317; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3, H335	≥0.1-<1%

・**補足注意事項:** 危険に関する注意事項の文面は16章から引用したものである

項目 4: 応急措置

・応急手当処置に関する説明

- ・**吸い込んだ場合** 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ
- ・**皮膚に付着した場合**
即刻石鹼と水で洗い、よくすすぐ
皮膚の刺激が続く場合には医者の診察を受ける
- ・**眼に入った場合** 瞳を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、医者に相談する
- ・**飲み込んだ場合**
口をすすぎ、水を十分飲む
状態が好転しない場合には医師に相談する
- ・**急性症状及び遅発性症状の最も重要な微候症状** アレルギー症状
・何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

項目 5: 火災時の措置

・消火剤

- ・**適切な消火剤**
CO₂, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用周辺の状況に合わせた消火措置を取る
- ・**本化学物質または混合物から発生する特別な危険性** 追加的な関連情報は得られていません。
- ・**消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置**
 - ・**特別な保護装備:** 特別な措置は必要としない
 - ・**その他の情報 -**

項目 6: 漏出時の措置

- ・**人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置** 皮膚と目との接触を避ける
- ・**環境に対する注意事項** 下水処理施設、坑道、および地下室への侵入を防ぐ
- ・**封じ込め及び浄化の方法及び機材**
液体吸収材(砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず)で吸収する
- ・**他のセクションへの言及**
安全な取り扱い方に関しては7項を参照
人の保護装備の情報に関しては8項を参照
廃棄処分に関しては13項参照

項目 7: 取扱い及び保管上の注意

- ・**取扱い** 特別な措置は必要ない

(3ページに続く)

JP

安全データシート
JIS Z 7253:2019による

印刷日: 2022.11.16

バージョン番号: 4

改訂日: 2022.11.16

化学品の名称 Signum matrix Matrix, Opal, MD, SD

(2ページの続き)

- ・火災および爆発防止に関する注意事項: 特別な措置は必要ない
- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
 - ・保管
 - ・保管スペースおよび容器に関する要求事項: 特別な要求事項なし
 - ・同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
 - ・保管条件に関するその他の注意事項: 容器は密閉した状態に保つ
 - ・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

* 項目 8: ばく露防止及び保護措置

・許容濃度等

・作業場において限界値の監視を要する成分:

80-62-6 メタクリル酸メチル

OEL (JP) 長期値: 8.3 mg/m³

IOELV (EU) 短期値: 100 ppm

長期値: 50 ppm

PEL (US) 長期値: 410 mg/m³, 100 ppmREL (US) 長期値: 410 mg/m³, 100 ppm

TLV (US) 短期値: 100 ppm

長期値: 50 ppm

DSEN, A4

・人が健康上の理由によりこの物質に露出されてはいけない数値

109-16-0 triethylen glycol dimethacrylate

口	Allgemeinbevölkerung, langfristig, systemisch	8.33 mg/Kg (not defined)
皮膚	Arbeiter industriell, langfristig, systemisch	13.9 mg/Kg/d (not defined)
	Allgemeinbevölkerung, langfristig, systemisch	8.33 mg/Kg/d (not defined)
吸收	Arbeiter industriell, langfristig, systemisch	48.5 mg/m ³ (not defined)
	Allgemeinbevölkerung, langfristig, systemisch	14.5 mg/m ³ (not defined)

41637-38-1 bisphenol a polyethylene glycol diether dimethacrylate

口	Allgemeinbevölkerung, langfristig, systemisch	5 mg/Kg (not defined)
皮膚	Arbeiter industriell, langfristig, systemisch	140 mg/Kg/d (not defined)
	Allgemeinbevölkerung, langfristig, systemisch	50 mg/Kg/d (not defined)
吸收	Arbeiter industriell, langfristig, systemisch	98.7 mg/m ³ (not defined)
	Allgemeinbevölkerung, langfristig, systemisch	17.4 mg/m ³ (not defined)

131-57-7 (2 - ヒドロキシ - 4 - メトキシフェニル) (フェニル) メタノン

口	Allgemeinbevölkerung, langfristig, systemisch	2 mg/Kg (not defined)
皮膚	Arbeiter industriell, langfristig, systemisch	39 mg/Kg/d (not defined)
	Allgemeinbevölkerung, langfristig, systemisch	20 mg/Kg/d (not defined)
吸收	Arbeiter industriell, langfristig, systemisch	27.7 mg/m ³ (not defined)
	Allgemeinbevölkerung, langfristig, systemisch	6.8 mg/m ³ (not defined)

80-62-6 メタクリル酸メチル

口	Allgemeinbevölkerung, langfristig, systemisch	8.2 mg/Kg (not defined)
皮膚	Arbeiter industriell, langfristig, systemisch	13.67 mg/Kg/d (not defined)
	Allgemeinbevölkerung, langfristig, systemisch	8.2 mg/Kg/d (not defined)
吸收	Arbeiter industriell, akut, lokal	416 mg/m ³ (not defined)

(4ページに続く)

JP

安全データシート
JIS Z 7253:2019による

印刷日: 2022.11.16

バージョン番号: 4

改訂日: 2022.11.16

化学品の名称 Signum matrix Matrix, Opal, MD, SD

(3ページの続き)

	Arbeiter industriell, langfristig, systemisch Arbeiter industriell, langfristig, lokal allgemeine Bevölkerung, akut, lokal Allgemeinbevölkerung, langfristig, systemisch	348.4 mg/m ³ (not defined) 208 mg/m ³ (not defined) 208 mg/m ³ (not defined) 74.3 mg/m ³ (not defined)
--	---	---

予想効力濃度の属性

109-16-0 triethylen glycol dimethacrylate	
Süßwasser	0.016 mg/l (not defined)
Meerwasser	0.002 mg/l (not defined)
Kläranlage (STP)	1.7 mg/l (not defined)
Sediment, Trockengewicht, Süßwasser	0.185 mg/Kg (not defined)
Sediment, Trockengewicht, Meerwasser	0.018 mg/Kg (not defined)
Boden, Trockengewicht	0.027 mg/Kg (not defined)

131-57-7 (2 - ヒドロキシ - 4 - メトキシフェニル) (フェニル) メタノン	
Süßwasser	0.00067 mg/l (not defined)
Meerwasser	0.000067 mg/l (not defined)
Kläranlage (STP)	10 mg/l (not defined)
Sediment, Trockengewicht, Süßwasser	0.066 mg/Kg (not defined)
Sediment, Trockengewicht, Meerwasser	0.007 mg/Kg (not defined)
Boden, Trockengewicht	0.013 mg/Kg (not defined)

80-62-6 メタクリル酸メチル	
Süßwasser	0.94 mg/l (not defined)
Meerwasser	0.094 mg/l (not defined)
Kläranlage (STP)	10 mg/l (not defined)
Sediment, Trockengewicht, Süßwasser	10.2 mg/Kg (not defined)
Sediment, Trockengewicht, Meerwasser	0.102 mg/Kg (not defined)
Boden, Trockengewicht	1.48 mg/Kg (not defined)

追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとになっている

設備対策

技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7項参照

保護具

一般防止措置および衛生措置: 休憩の前、作業終了後には手を洗う

呼吸保護器具: 室内換気が十分な場合には必要ない

手の保護:

手袋の材質は物質/材料/調合剤に対して耐性であり、成分を通すことがあってはならない
浸透時間、透過性および劣化の点を留意しながら手袋の材質を選択する

保護手袋は使用する度に問題ないかをチェックすること

recommended

手袋材

適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる。調合する際の物質は複数の成分から生成されるため、手袋材の耐久性は予想できない。このため使用前には必ずチェックしなければならない

手袋材の浸透時間

正確な浸透時間については保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること

最高 15 分間連続して使用する手袋には以下の材質が適当である:

ブチ - ルゴム

ニトリルゴム

眼の保護: 密閉式保護めがね

(5ページに続く)

JP

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2022.11.16

バージョン番号: 4

改訂日: 2022.11.16

化学品の名称 Signum matrix Matrix, Opal, MD, SD

・体の保護: 軽装保護服

(4ページの続き)

項目 9: 物理的及び化学的性質

・基本的な物理及び化学特性に関する情報

・一般指示事項	
・物理状態	液状
・色	ベージュ
・臭い	無臭
・嗅覚閾値	決まっていない。
・融点 / 凝固点 (混合物の場合は,記載省略可)	決まっていない。
・沸点又は初留点及び沸点範囲	250 °C
・可燃性	情報なし
・爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界	
・下限:	決まっていない。
・上限:	決まっていない。
・引火点	>150 °C
・分解温度	決まっていない。
・pH	決まっていない。
・粘性:	
・動粘性率	決まっていない。
・力学的:	決まっていない。
・溶解度 (混合物の場合は,記載省略可)	
・水:	混ぜ合わせられない、ほとんど混ぜ合わされない
・n-オクタノール / 水分配係数 (log値) (混合物の場合は,記載省略可)	決まっていない。
・蒸気圧	決まっていない。
・密度及び / 又は相対密度	
・密度:	決まっていない。
・相対的密度	決まっていない。
・蒸気密度	決まっていない。
・その他のデータ	追加的な関連情報は得られていません。
・外観	
・形:	液状
・自然発火点	プロダクトは自然発火しない
・爆発の危険:	プロダクトは爆発する危険はない
・溶剤含有量:	決まっていない。
・有機溶剤:	0-<0.1 %
・水:	2.3-<3.7 %
・固体物含有量:	0.0 %
・状態の変化	
・気化速度	決まっていない。

項目 10: 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
 - ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの保管および取り扱いでは分解しない
 - ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
 - ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。

(6ページに続く)

JP

安全データシート
JIS Z 7253:2019による

印刷日: 2022.11.16

バージョン番号: 4

改訂日: 2022.11.16

化学品の名称 Signum matrix Matrix, Opal, MD, SD

(5ページの続き)

- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない
- ・その他の情報:
 - 使用濃度の規定を順守した場合には、安定乳濁液が生成される危険はない

* 項目 11: 有害性情報

・毒性学的影響に関する情報

- ・急性毒性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。

・分類上の LD/LC50 値:

109-16-0 triethylen glycol dimethacrylate

口	LD50	8,300 mg/kg (ラット)
皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (mouse)

68611-44-9 Silane, dichlorodimethyl-, reaction products with silica

口	LD50	>5,000 mg/kg (ラット)
吸収	LC0/4h	0.477 mg/L (ラット)

41637-38-1 bisphenol a polyethylene glycol diether dimethacrylate

口	LD50	>2,000 mg/kg (rat) (OECD 423)
皮膚	LD50	>2,000 mg/kg (rat) (OECD 402)

131-57-7 (2 - ヒドロキシ - 4 - メトキシフェニル) (フェニル) メタノン

口	LD50	>12,800 mg/kg (ラット) (OECD 401)
皮膚	LD50	>16,000 mg/kg (ウサギ) (OECD 402)

80-62-6 メタクリル酸メチル

口	LD50	~7,900 mg/kg (ラット)
皮膚	LD50	>5,000 mg/kg (guinea pig) (OECD 402)
吸収	LC50/4 h	29.8 mg/l (ラット)

- ・皮膚腐食性 / 刺激性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。

- ・眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性

利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。

- ・呼吸器感作性又は皮膚感作性

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

- ・生殖細胞変異原性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。

- ・発がん性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。

- ・生殖毒性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。

- ・特定標的臓器毒性(単回ばく露) 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。

- ・特定標的臓器毒性(反復ばく露) 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。

- ・呼吸器に危険 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。

- ・誤えん有毒性 追加的な関連情報は得られていません。

* 項目 12: 環境影響情報

・毒性

・水生生物に対する毒性:

65997-17-3 Glaspulver

EC50/72h	>1,000 mg/l (ミジンコ属)
LC50/96h	>1,000 mg/l (魚)
ErC50 / 72 h	>1,000 mg/l (藻類)

(7ページに続く)

JP

安全データシート
JIS Z 7253:2019による

印刷日: 2022.11.16

バージョン番号: 4

改訂日: 2022.11.16

化学品の名称 Signum matrix Matrix, Opal, MD, SD

(6ページの続き)

NOEC / 72h	1,000 mg/l (藻類) 1,000 mg/l (ミジンコ属)
109-16-0 triethylen glycol dimethacrylate	
EC50/21d	51.9 mg/L (ミジンコ属) (OECD 211)
LC50/96h	16.4 mg/l (魚) (OECD 203)
NOEC / 21d	32 mg/l (ミジンコ属) (OECD 211)
ErC50 / 72 h	>100 mg/l (藻類) (OECD 201)
NOEC / 72h	18.6 mg/l (藻類) (OECD 201)
EbC50 / 72h	72.8 mg/l (藻類) (OECD 201)
68611-44-9 Silane, dichlorodimethyl-, reaction products with silica	
LC50/96h	>10,000 mg/l (魚) (OECD 203)
ErC50 / 72 h	>10,000 mg/l (藻類) (OECD 201)
EC50 / 24h	>10,000 mg/l (ミジンコ属) (OECD 202)
41637-38-1 bisphenol a polyethylene glycol diether dimethacrylate	
LL50/96h	>100 mg/L (魚) (OECD 203)
EL50/48h	>100 mg/L (ミジンコ属) (OECD 202)
EL50/72h	>100 mg/L (藻類) (OECD 201)
NOEC / 21d	≥0.00224 mg/l (ミジンコ属) (OECD 211)
131-57-7 (2 - ヒドロキシ - 4 - メトキシフェニル) (フェニル) メタノン	
EC50/48h	1.87 mg/l (ミジンコ属) (OECD 202)
LC50/96h	3.8 mg/l (魚) (OECD 203)
ErC50 / 72 h	0.67 mg/l (藻類) (OECD 201)
NOEC / 72h	0.18 mg/l (藻類) (OECD 201)
NOEC / 96h	0.72 mg/l (魚) (OECD 203)
NOEC / 48h	1.15 mg/l (ミジンコ属) (OECD 202)
80-62-6 メタクリル酸メチル	
EC50/21d	49 mg/L (ミジンコ属) (OECD 211)
EC50/48h	69 mg/l (ミジンコ属) (EPA OTS 797.1300)
NOEC / 21d	37 mg/l (ミジンコ属) (OECD 211)
ErC50 / 72 h	>110 mg/l (藻類) (OECD 201)
NOEC / 72h	110 mg/l (藻類) (OECD 201)
NOEC / 48h	48 mg/l (ミジンコ属) (EPA OTS 797.1300)
EbC50 / 72h	>110 mg/l (藻類) (OECD 201)
NOEC/ 35d	9.4 mg/L (魚) (OECD 210)
LC50/ 35d	33.7 mg/L (魚) (OECD 210)
・ 残留性・分解性	
109-16-0 triethylen glycol dimethacrylate	
生分解	85 % /28d (not defined) (OECD 301B; ISO/ 9439/ EEC 92/69/V, C.4-C)
41637-38-1 bisphenol a polyethylene glycol diether dimethacrylate	
生分解	24 % /28d (not defined) (OECD 301D)
131-57-7 (2 - ヒドロキシ - 4 - メトキシフェニル) (フェニル) メタノン	
生分解	60-70 % /28d (not defined)
80-62-6 メタクリル酸メチル	
生分解	94 % /14d (not defined) (OECD 301C)

(8ページに続く)

JP

安全データシート
JIS Z 7253:2019による

印刷日: 2022.11.16

バージョン番号: 4

改訂日: 2022.11.16

化学品の名称 Signum matrix Matrix, Opal, MD, SD

(7ページの続き)

・生態蓄積性

131-57-7 (2 - ヒドロキシ - 4 - メトキシフェニル) (フェニル) メタノン

生物濃縮係数 >33-<160 (魚) (OECD 305)

・土壤中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。

・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

・PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) : 情報なし

・vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) : 情報なし

・他の副作用 追加的な関連情報は得られていません。

項目 13: 廃棄上の注意

・化学品 (残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で, かつ, 環境上望ましい廃棄, 又はリサイクルに関する情報

・勧告:

家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
関係当局の規則に従って処分する

・洗浄されていないパッケージ:

・勧告:

関係当局の規則に従って処分する
汚染されていないパッケージはリサイクルに持ち込める

項目 14: 輸送上の注意

・国連番号

ADR, ADN, IMDG, IATA

無効

・品名 (国連輸送名)

ADR

無効

ADN, IMDG, IATA

無効

・国連分類 (輸送における危険有害性クラス)

ADR, ADN, IMDG, IATA

・分類

無効

・容器等級

ADR, IMDG, IATA

無効

・環境危険:

海洋汚染物質

いいえ

・ユーザー用特別予防措置

情報なし

・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質

情報なし

・輸送/その他の説明:

-

・UN "模範規制:

無効

項目 15: 適用法令

・該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報 追加的な関連情報は得られていません。
(9ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019による

印刷日: 2022.11.16

バージョン番号: 4

改訂日: 2022.11.16

化学品の名称 Signum matrix Matrix, Opal, MD, SD

(8ページの続き)

・化審法

・特定化学物質

内容成分はリストアップされていない

・監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

131-57-7	(2-ヒドロキシ-4-メトキシフェニル)(フェニル)メタノン	旧第三
80-62-6	メタクリル酸メチル	旧第二
128-37-0	2,6-t-ブチル-p-クレゾール	旧第三

・優先評価化学物質

128-37-0	2,6-t-ブチル-p-クレゾール
----------	-------------------

・白物質

24650-42-8	2,2-dimethoxy-1,2-diphenylethan-1-one
------------	---------------------------------------

・既存化学物質安全性点検結果(分解性・蓄積性)

2530-85-0	3-trimethoxysilylpropyl methacrylate
131-57-7	(2-ヒドロキシ-4-メトキシフェニル)(フェニル)メタノン
80-62-6	メタクリル酸メチル
13463-67-7	酸化チタン
128-37-0	2,6-t-ブチル-p-クレゾール
64-19-7	酢酸
77-99-6	propylidynetrimethanol

・既存化学物質安全性点検結果(毒性)

77-99-6	propylidynetrimethanol
---------	------------------------

・PRTR制度-第二種指定化学物質

・毒物及び劇物取締法:劇物

内容成分はリストアップされていない

・毒物及び劇物取締法:有機シアノ化合物から除かれるもの

内容成分はリストアップされていない

・毒物及び劇物取締法:毒物

内容成分はリストアップされていない

・毒物及び劇物取締法:特定毒物

内容成分はリストアップされていない

・労働安全衛生法

・危険物

・発火性の物(施行令別表第1第2号)

内容成分はリストアップされていない

・酸化性の物(施行令別表第1第3号)

内容成分はリストアップされていない

・特定化学物質等

・第一類物質

内容成分はリストアップされていない

・第二類物質

1345-16-0	Cobalt zinc aluminate blue spinel
-----------	-----------------------------------

・第三類物質

内容成分はリストアップされていない

(10ページに続く)

JP

安全データシート
JIS Z 7253:2019による

印刷日: 2022.11.16

バージョン番号: 4

改訂日: 2022.11.16

化学品の名称 Signum matrix Matrix, Opal, MD, SD

(9ページの続き)

・名称等を通知すべき有害物(別表第9)

80-62-6	メタクリル酸メチル	557
---------	-----------	-----

・製造許可物質

内容成分はリストアップされていない

・鉛中毒予防規則(施行令別表第4)

内容成分はリストアップされていない

・四アルキル鉛中毒予防規則(施行令別表第5)

内容成分はリストアップされていない

・有機溶剤中毒予防規則第(施行令別表第6の2)

・第一種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

・第二種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

・第三種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

・強い変異原性が認められた化学物質

内容成分はリストアップされていない

・消防法

80-62-6	メタクリル酸メチル
---------	-----------

・海洋汚染防止法

80-62-6	メタクリル酸メチル
---------	-----------

・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

・特定物質代替物質

内容成分はリストアップされていない

・特定物質

内容成分はリストアップされていない

・大気汚染防止法

80-62-6	メタクリル酸メチル
---------	-----------

・水質汚濁防止法

・有害物質

内容成分はリストアップされていない

・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

項目 16: その他の情報

この情報は現在の我々の認識に基づいている。ただし、プロダクトの特性を保証するものではなく、また契約において法的根拠にはならない

・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

DNEL: Derived No-Effect Level (REACH)

PNEC: Predicted No-Effect Concentration (REACH)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

(11ページに続く)

JP



安全データシート
JIS Z 7253:2019による

印刷日: 2022.11.16

バージョン番号: 4

改訂日: 2022.11.16

化学品の名称 **Signum matrix Matrix, Opal, MD, SD**

(10ページの続き)

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

皮膚腐食性/刺激性 区分2: Skin corrosion/irritation – Category 2

感作性(皮膚) 区分1: Skin sensitisation – Category 1

感作性(皮膚) 区分1B: Skin sensitisation – Category 1B

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 3

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(急性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 3

水生環境有害性(慢性毒性) 区分2: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 2

水生環境有害性(慢性毒性) 区分4: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 4

* 前の版からデータを変更

JP